

県内上場企業の2023年9月中間決算と2024年3月期予想

【注】連結ベース、※は非連結。単位は百万円、%。かっこ内は前期比増減率、▲はマイナス。■は損失。－は非公表。
信和は国際会計基準（I F R S）のため、経常損益は税引前損益。銀行は除く。

2023年9月中旬				2024年3月期予想			
売上高		経常損益	純損益	売上高		経常損益	純損益
【電気機器・化学】							
イビデン	187,640 (▲12.1)	26,824 (▲41.1)	17,892 (▲43.8)	380,000 (▲9.0)	51,000 (▲33.1)	33,000 (▲36.8)	
未来工業	21,689 (13.3)	3,323 (77.2)	2,252 (81.5)	43,477 (9.9)	6,048 (45.7)	4,112 (50.0)	
ムトー精工	13,429 (4.4)	1,458 (38.5)	1,078 (65.0)	25,600 (▲2.2)	1,800 (▲15.9)	1,400 (7.7)	
【輸送用機器】							
太平洋工業	102,655 (12.9)	10,331 (86.4)	7,531 (82.3)	198,000 (3.5)	15,000 (13.6)	10,500 (12.9)	
J-MAX	25,653 (11.0)	■70(赤字化)	■15(赤字化)	53,000 (1.2)	200 (▲92.6)	■1,400(赤字化)	
レシップHD	7,272 (43.0)	434(黒字化)	246(黒字化)	20,000 (40.3)	1,800(黒字化)	1,100(黒字化)	
【繊維・紙・木製品】							
※セブン工業	7,782 (▲13.6)	■20(赤字化)	■785(赤字化)	15,520 (▲12.1)	■20(赤字化)	■795(赤字化)	
ハビックス	6,537 (13.9)	358 (2.7倍)	276 (95.9)	13,000 (7.6)	550(黒字化)	350 (6.7倍)	
【金属・機械】							
KVK	14,643 (1.8)	1,125 (33.4)	708 (24.9)	31,000 (4.2)	2,600 (▲0.6)	1,800 (1.5)	
信和	6,621 (▲25.7)	496 (▲53.9)	339 (▲54.3)	15,100 (2.3)	1,317 (▲8.2)	907 (▲10.0)	
和井田製作所	3,742 (6.3)	607 (6.9)	382 (▲5.9)	7,681 (1.3)	979 (▲19.1)	686 (▲20.9)	
【土石製品】							
TYK	15,162 (8.3)	2,189 (7.2)	1,366 (23.1)	29,970 (4.5)	3,950 (4.0)	2,490 (17.7)	
美濃窯業	6,943 (3.4)	601 (▲1.3)	410 (2.4)	15,000 (2.7)	1,350 (▲11.7)	950 (▲11.4)	
【小売り・卸売り】							
バローHD	399,140 (6.5)	12,643 (13.8)	6,627 (15.5)	772,000 (1.6)	23,300 (1.1)	9,300 (22.3)	
※セリア	107,128 (2.6)	6,251 (▲22.7)	4,063 (▲25.1)	220,000 (3.6)	13,000 (▲16.8)	8,500 (▲17.1)	
ジーエフシー	9,134 (8.8)	■4(赤字縮小)	■13(赤字縮小)	22,866 (7.3)	557 (▲18.8)	365 (▲19.7)	
【運輸】							
セイノーHD	315,510 (3.0)	12,215 (▲27.1)	7,441 (▲24.9)	638,110 (1.0)	26,845 (▲17.9)	16,100 (▲15.3)	
エスラインG本社	24,498 (3.0)	325 (▲10.6)	220 (▲5.0)	49,000 (1.9)	1,050 (1.1)	650 (▲55.1)	
【サービス・情報・通信】							
トカイ	67,865 (5.9)	3,869 (4.0)	2,626 (▲16.1)	135,609 (4.2)	7,804 (▲3.4)	5,121 (▲16.1)	
サンメッセ	7,962 (▲1.0)	161 (88.0)	92 (▲5.2)	16,907 (▲1.4)	391 (▲1.6)	236 (▲27.9)	
文溪堂	8,505 (1.0)	1,750 (▲4.4)	1,219 (▲4.6)	12,860 (0.8)	904 (▲19.7)	580 (▲17.6)	
中広	4,587 (20.9)	110(黒字化)	60(黒字化)	9,400 (10.4)	280 (62.7)	160 (88.3)	
日本ソフトウェア	3,059 (29.3)	459 (▲27.6)	290 (▲31.9)	—	—	—	

9月中間決算

県内上場23社 円安加速、足かせ

増収増益、8社のみ

県内上場企業23社（3月期決算、銀行を除く）の2023年9月中間決算が出そろった。各社は原燃料の高騰を背景に価格転嫁を進めるが、加速する円安や事業環境の悪化を背景に増収増益は8社（前年同期比1社減）にとどまった。不安材料を抱える中で、24年3月期予想を厳しめに見通す企業が多く、13社が最終減益、赤字化を予想する。（青山和史）

通期予想、最終減益相次ぐ

増収増益は、バローホールディングス（HD）、太平洋工業、未来工業、TYK、KVK、ムトー精工、美濃窯業、ハビックス。バローHDは仕入れ値の上昇に伴う価格改定を進め、スパーとドラッグストア事

業が好調だった。太平洋工業は主要顧客の自動車生産が回復した。未来工業やKVKは住宅着工数が減少傾向の中で、商品の値上げで収益を改善。ムトー精工は受注環境が回復基調で、円

安効果が続いている。

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、社会経済活動が正常化した一方、市況は不透明感を増す。イビデ

ンはコロナ特需の反動で落ち込み、巨大IT企業の投資抑制も響いた。調整局面が続くとみており、県内の大型投資をはじめ計画を練り直す。J-MAXは国内市場が好調だが、中国とタイ市場が大幅減速し、人員整理など事業再編に着手し

た。セリアは円安や原材料高に伴う売上原価上昇が負担だが、出店は順調。

運輸は2社とも増収減益だった。セイノーHDは個人消費の低迷に伴い、取り扱い物量が伸び悩んだ。エスライングループ本社は燃料費高騰や人手不足による苦境が続く。2社とも中間決算に合わせて通期予想の下方修正を迫られた。

通期予想はJ-MAXとセブン工業が赤字化の見通し。ジーエフシーと文溪堂は上昇分の原材料価格を吸収できずに減益予想。和井田製作所は中国市場の減速を織り込んだ。一方、レシップHDは移動需要の高まりで、バス鉄道事業者の投資が回復し、黒字転換の見込み。